



栽培、収穫したパッションフルーツを手に笑顔を見せる佐仁小の児童たち＝9日、奄美市笠利町

230個の家

パッション取ったよ!

佐仁小で栽培・収穫

奄美市笠利町の佐仁小学校（根釜文子校長、児童13人）の校内で栽培しているパッションフルーツが収穫の時期を迎えました。昨年植えた苗に、9日時点で約230個が結実。児童らは毎朝食べごろの実を確認することが日課となっています。

同小での栽培は、地域でパッションフルーツを育てる中智和さん（51）が提案。校内の一角を整備し、昨年10月に2本の苗を植えました。水やりなどは児童や教員が担い、高学年は理科の授業で、パッションフルーツのおしべやめしべを用いて受粉について学びました。

おめでとう!

パッションフルーツ栽培

令和6年7月11日（木）

なんかいにちにちしんぶん

南海日日新聞の3面にのいました。

